「幹事レベルアップツール運用要領」の改訂履歴

改訂日	改訂内容	備考
2004年8月22日	運用要領の内容見直し、改訂	2004年度活性化委員会で見直し
2007年1月17日	下記帳票改訂に伴い運用要領の内容見直し	2006年度活性化委員会幹事WG
2007年1月17日	幹事レベルアップシート:全面改訂	にて見直し(帳票のシンプル化
	じゃぁどうする?シート:全面改訂	中間チェック廃止、履歴管理充実等)
	幹事能力要件表:一部改訂	研修名「JHS・K研修」に変更
	幹事役割分担履歴:05~06年度のものに変更	最近のものを掲載
2007年12月14日	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2007度活性化委員会で見直し
2007年12万14日	記入見本の更新	2007及旧压比妥员云(允直)
	下記帳票改訂に伴い運用要領の内容見直し	2008度活性化委員会で見直し
	運用要領の内容見直し 幹事レベルアップシート一部改訂	3、じゃぁどうする?シート例示見直し 研修会世話人をアドバイザーに変更
2009年1月9日		
	じゃぁどうする?シート2009年度版へ変更	研修会の各コース名と並び等
	幹事能力要件表一部改訂	研修会世話人をアドバイザーに変更
	役割分担履歴一部改訂	研修会世話人をアドバイザーに変更
2009年10月28日	下記帳票改訂に伴い運用要領の内容見直し	2009度活性化委員会で見直し
	幹事レベルアップシート一部改訂	シート「全員提出」の明記 ほか
0010年0日1日	運用要領の内容見直し	シート修正に伴う見直し
2010年2月1日	幹事レベルアップシート一部改訂	他の会社の訪問評価基準など見直し
	じゃぁどうする?シート2010年度版へ変更	研修会の各コース名と役割希望記入方法
2011年2月1日	幹事レベルアップシート一部改訂	⑨ J H S 地区選抜大会名追記
	じゃぁどうする?シート2011年度版へ変更	研修会・大会での役割内容追加
2011年3月17日	幹事レベルアップシート一部改訂	幹事会社数変更 2 5 社→ 2 6 社
	運用要領の内容見直し	12年度シート修正に伴う見直し
2012年3月15日	幹事レベルアップシート一部改訂	2 (1) 行事参加率の母数変更 8 ⇒ 9
	幹事レベルアップシート一部改訂	幹事会社数変更 2 6 社⇒ 2 5 社
	じゃぁどうする?シート2013年度版へ変更	支部大会名の変更(チャンピオン大会)
	運用要領の内容見直し	13年度シート修正に伴う見直し
2013年1月15日	⑤ ⑨ 母数行事名の変更	JHS表記変更に伴い見直し
, , ,	レベルアップシートフォーム改定	年度活動の流れに沿った見直し
2013/11/??	じゃぁどうする?シート2014年度版へ変更	①研修コース見直し ②事・販・サ研修会2日間開催
2015年3月10日	じゃぁどうする?シート2015年度版へ変更	①研修コース見直し ②計算ミスのセルを修正 ③じゃぁどうするシートの備考欄に、 上司を招待したい行事には、その旨記 入するよう文言を追加した
2016年12月15日	じゃぁどうする?シート2017年度版へ変更	入門コース(ジグソーパズル)追記
2020年11月2日	地区方針に沿ったレベルアップツールの改訂	力量評価項目を精査し、実績と紐付け、レーダーチャートに反映させるシートのプログラミングを実施 ⇒幹事の頑張り・成長度合いを見える
2022年11月30日	幹事レベルアップシート一部改訂	達成度目標欄のコメント追記
	じゃぁどうする?シート2023年度版へ変更	提出「4年以上」⇒「4年目以上」の変更

幹事レベルアップツール運用要領

2012. 12. 21 改訂 2021. 2. 26 年度見直し発行 QCサークル愛知地区 活性化委員会 幹事WG

1. 「幹事レベルアップツール」とは

このツールは、今までの自分の体験をふまえて、幹事としての現在の力量を自己評価し、不得手、あるいは 未体験の項目を洗い出して、その項目に挑戦するためのものです。 他者との比較または自分自身の絶対評価 でも構いません。幹事としての自分を磨くことが目的ですので、気楽にかつ積極的にご活用ください。

1) ツールの構成

このツールは、下記の3点で構成されています。

- ① 幹事レベルアップシート
- ② じゃぁどうする?シート
- ③ 幹事役割分担履歴

【参考資料】

初めてツールを使用する人や幹事経験の 浅い人は、別紙の「幹事能力要件表」、 幹事マニュアルにある「幹事業務フロー図」を ぜひ参考にしてください。

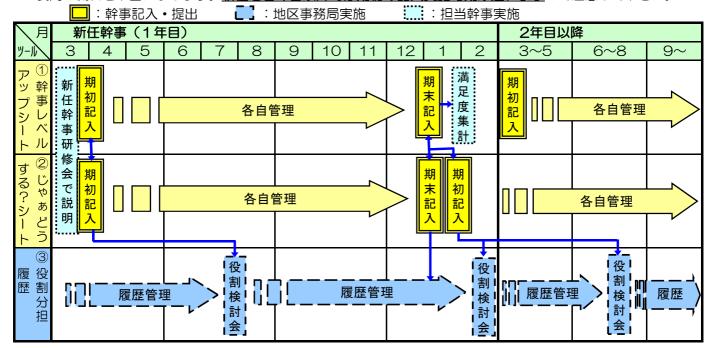
2) ツール活用の目的と主な実施事項

ツール	活用の目的	主	な実施事項	作成•管理※
1	自分の知識と実践の現	期初	・各自のレベル自己評価、年度目標レベル設定	各幹事記入→
幹事レベル	状を把握して、より高		・目標達成のための方策検討・記入	事務局へ提出
アップシート	い目標に挑戦し、活動	期末	・結果を自己評価、満足度等記入	各幹事記入→
	能力向上を図る		・ 今年度の反省・ 今後の課題を記入	事務局へ提出
2	地区行事参画にあたり	期初	・ 過去2年間の行事役割実績を記入	各幹事記入→
じゃぁどう	不得手・未経験の役割		• 年間行事の役割希望を記入	事務局へ提出
する?シート	にも挑戦して、自らの	期中	• 行事終了の都度、各自実績を記入	各自記入保管
	能力向上を図る	期末	・年間実績の再確認	各幹事記入→
			• 備考欄に反省・次回対応等を記入	事務局へ提出
3	幹事の役割経験を把握	期初	・前年度地区長会社から履歴データを受取る	
幹事役割分担	するため、地区行事で	期中	・行事終了ごとに全幹事の実績を記入	事務局が
履歴	の役割実績を記録管理		・年2回の役割分担検討会の資料として活用	作成•管理
	する	期末	・次年度地区長会社に履歴データを申し送る	

※ 提出は電子データで地区事務局へ送付する。元データは各自保管し都度記入する。

3) 幹事レベルアップツールの年間フロー

展開の流れを下図に示します。新任と2年目以降では期初の記入実施時期が違いますので注意して下さい。



2. 「幹事レベルアップシート」の記入方法

1)会社名・氏名を記入する

 会社名:
 愛知ABC㈱

 氏名:
 活動 し太郎

2) 現在の自己評価を実施する

黄色の部分に数値を記入(自動計算される)

/ 01	の(項目)	何が(内容)			どうであるか?
IA	の(項目)	同か(図合)		レベ	い 4 … 人に教えられる
		(1) QCサークル本部・東海支部・愛知地区の構成、活動目的、E	主催行事	<mark>→ 2</mark>	(講師経験ありも含む)
		(2) 地区活動の運営要件(各種行事・委員会活動の主旨目的	と具体的内容)	3	3 … 理解して参画・実践
1	必須知識	(3) Q Cサークルの基本と運営の基本		3	2 … 知っている(研修参加)
		(4) 問題解決の進め方、特性要因図の書き方・使い方		3	(地区幹事研修会含む)
		(5) 課題達成の進め方、Q 7・N 7 (愛知地区研修会で使用する	るQC手法全て)	2	1 … 聞いたことがある
	-				13 /20
		<u> </u>			-
	前年度	※3年目以降の幹事は過去の累積分を加算する	役割経験回数	て レベ	い 4 … 人に教えられる
		(1) Q C 的ものの見方・考え方 …会世、イン、相談、チーフAD、GAD	2 🛚	2	(QCC指導士レベル)
		(2) QCC活性化方法 …会世、イン、相談、チーフAD、GAD	2 🛚	2	3 … 自ら考動し向上できる
	声はいわる	(3) QCC指導技法 ···会世、相談、チーフAD、GAD	2 🛛	2	(該当係を4回以上)
2	高められる	(4) 審査·講評 ···会場世話人(会世)	0 🛛	1	2 … 理解して実践できる
	知識とスキル	(5) コミュニケーション …全ての係・役割	5 😐	3	(該当係を2~3回)
		(6) コーチング …相談、チーフAD、GAD	2 🛚	2	1 … 知っている(研修参加)
		(7) マネジメント …各係のチーフ、チーフAD、リーダー的役割	y 0 0	1	(地区幹事研修会含む)
					13 /28

「幹事役割分担履歴」を参考にすると便利

・各項目について、右欄の評価基準にしたがってレベル欄等(黄色のセル)に評価点等を記入する 各項目の小計は自動的に太枠の下に表示され、全ての項目を記入すると、シート上部の レーダーチャートが自動的に表示される

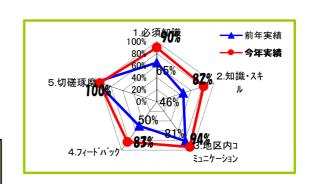
- 3) レーダーチャートを確認する
 - ・レーダーチャートを見て自分の不得手または 未体験の項目を確認すること
 - ── の線で表示される
- 4) 何に挑戦するのかを決める

<1月迄に記入>前年度の反省、課題から

新人の方は新任目標レベルを目安に新任幹事研修会後、

- 1. 今年度のありたい姿
- 2. 重点取組み

具体的な目標・作戦(1つ~2つに絞って) 項目○○、詳細△△を「レベル」□にする そのために、何時、どんな方法でやるかを記入



- ・各評価項目の自己評価を見て、シート の右側にある行動記入欄に簡潔・的確 に記入する
 - 期初:「今年度のありたい姿」を必ず記入
 - 期末:「今年度の反省と課題」を必ず記入



- 5) 期末チェック
 - ・レベルアップできたかどうか、自己評価を記入 すべて記入すると、最初と同じようにレーダーチャート が表示される
 - コメントも記入する
 - ・今年度の良かった事、反省・課題を記入する

当年度	交流度	レベル	コメント
48	80%	4	・昨年よりもたくさんの幹事と親睦を
9	100%	4	深めることができ、人脈も増やす
15	65%	3	ことができた。幹事だけでなく、幹事
4	100%	4	会社の取り組みも理解を深めたい
•		31	/32

今年度1月記入(どう変わった!)

今年度、地区・自社を通しての自分の反省と課題を

必ず「じゃぁどうする?シート」を使用

- 6) 期末チェック確認後
 - ・次年度に向け、何を伸ばすか、 自身の重点取り組みを検討

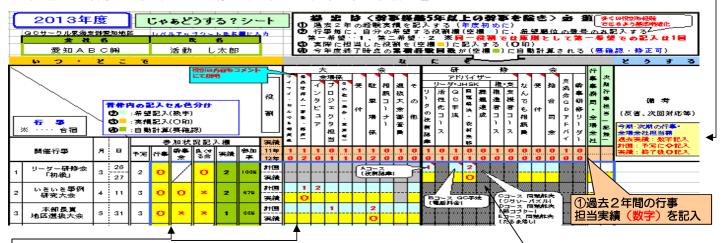
今年度の反省、課題(1月末記入)から 次年度、ありたい姿への重点取り組みを検討する 具体的な目標・作戦(1つ~2つに絞って) 項目○○、詳細△△を「レベル」□にする

検討した、ありたい姿への重点実施取組みを 次年度のレベルアップシートへ1月迄に記入

3. 「じゃぁどうする?シート」について

このシートは、「幹事レベルアップシート」で決めたことを行動に移すための計画・実績表になります。 決めたことを地区行事で実行するために、幹事経験5年以上の幹事を除き、全員記入・提出してください。

- 1) 過去2年間の実績を記入する(新人は記入不要)
- 2) 過去2年間の実績(大会・研修会など)から、希望する役割を選ぶ



第一希望から第二希望まで(同一役割では、原則として第一希望での記入は1回)を記入する

(理由:同じ役割に希望が偏った場合に、役割分担検討会で調整するため) 具体的な記入例は、「じゃぁどうする?シート」の記入見本を参照のこと 黒の塗りつぶしの欄は、その行事において設定されていないので記入の必要なし

- 3) 実績を記入する
 - -・行事ごとの実績を「〇」「×」で記入する
 - ・ 今年度、および過去3年間の実績・累計を確認する

	ا ا	⇒	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
④上段今年度、下段過去3年間の大会・研修会担当実績累計⇒			2	1	3	2	3	3	3	0	2	0	2	1	2	1	0	3	0	3	1	0	0	0	1	2
						_		7																		_

各項目の実績を記入すると自動計算される

• 支部行事等の実績も記入(必須行事以外の行事)

その他記録(実績のみ記入) □の実績計算の母数は各自記入・修正して下さい

	開催行事	月	日	実績 母数	行事	幹事会	良くす る会	実績	参加 率	実績	ナ	ţ	会				研	修	숲		担:	当	備考
	支部選抜大会	7	25	2	0		×	1	50%	実績													
文 辛	チャンピオン大会	9	5	2	0		0	2	100%	実績	0												
7	総合交大会	2	初旬	2	0		0	2	100%				0	_									
会	流 (13年) 工場見学		初旬	1	0			1	100%	実績					0								

4. 「幹事役割分担履歴」の確認

全幹事の行事役割実績が記入されているので、自分の記録と事務局の記録に違いがないか確認してください

(5) Q Cサークル指導士の研修受講、または試験にチャレンジした

(6) O C 検定にチャレンジした

< 1 月迄に記入>前年度の反省、課題から 今年度ありたい多への雪点取組み

★現状レベルの維持・向上

1年間に積み重ねた力量の維持・向上を目指し、得た経験を 委員会活動、行事を通じて愛知地区の活動にフィードバックさせる

- ★人との出会い、機会を大切にする
- ★ライン幹事交流会に1回は参加する
- ★地区幹事活動と社内本業とのバランスをとる

今年度の取組み結果1月記入

どう変わった!

レベル コメント 2年目を迎え、さらに理解を深める ことができた(新仟目標クリア) 今後、課題達成についてさらに 学び、レベルを上げたい

18 /20

当年度			
累積役割	経験	レベル	コメント
6	回	4	人に教えられるレベルのものを
6	回	4	増やすことができた
6	回	4	・審査・講評の機会を増やし、
1	回	1	人に教えられるレベルにしたい
14	回	4	
6	回	4	
2	回	2	
		23	/28

当任度

3 (5)(6)はチャレンジしたら

2 「1」と入力

19 /18

TOTAL SCORE 77 /110

70%

到達度

1

1

77

新任目標

二十/又			
出席回数	率	レベル	人人大口
6	100%	4	・全ての活動に対して100%参加
8	100%	4	できたことはとても良かった
6	100%	4	
当年度交	流度	レベル	コメント
48	83%	4	・昨年よりもたくさんの幹事と親睦を
6	67%	3	深めることができ、人脈も増やす
15	68%	3	ことができた。幹事だけでなく、幹事
4	100%	4	会社の取り組みも理解を深めたい
		30	/32

ノベル コメント

愛知地区の教材を使って、自部署で OCC教育をスタートさせることができた

10 /12

レベル コメント

・自己啓発の機会として積極的に 参加するようにし、多少なりとも レベルアップできたと思う O Cサークル指導士の研修と 試験にもチャレンジしたので、今後は 実務経験を積んでいきたい

18 /18

TOTAL SCORE 99 /110 【目標:93】 到達度 90% 【目標:85%】 129% UF

どうするシート氏名欄へリンク

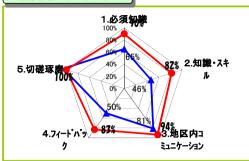
OCC愛知株式会社

鈴木 一朗

自分を磨くところは何?

会社名:

氏名:



<1月記入>どう変わった!より

今年度、地区・自社を通し自分の反省と課題 ○良かった事 ●反省・▲課題

○主に委員会活動を通じて、新たな企画・改善提案を掲げ 一つひとつ積み上げ、地区活動の充実と活性化を図る ことができた(現状に一石を投じることができた)

- ○昨年は参加できなかったライン幹事交流会に2回参加 することができ、広く新旧幹事と交流を深める事ができ、 また新たな人脈を増やすことができた
- ●▲地区活動と社内の本業とのバランスが上手くとれず、 いずれの個業も遅れがちになってしまい、他の幹事の 皆さんに迷惑をかけてしまった
- ▲後任候補者を確保し、人財を育成する

必ず「じゃぁどうする?シート」を使用 ※継続幹事は役割分担会議のため2月初旬に 地区長会社へ「じゃどうするシート」を提出

7、1920年度、ありたい姿への重点実施取組み検討 具体的な目標・作戦(1つ~2つに絞って) 項目○○、詳細△△を「レベル」□にする そのために、何時、どんな方法でやるかを記入

★現状レベルの維持・向上

2年かけて積み重ねた力量の維持・向上を目指し、 得た経験を委員会活動、行事を通じて愛知地区の 活動にフィードバックさせる。

- ★人との出会い、機会を大切にする
- ★『魅力ある幹事』を追求し、実現できるように努める 現状に甘んじることなく、常に謙虚に自分磨きに努め、 信頼される人財を目指す
- ★後任候補者の確保

トヨレキ・F/協議して、後任人事を確保する 記のありたい姿への重点実施取組み事項を 欠年度のレベルアップシートへ展開後(1月迄)記入

2022年度 提出は〈幹事経験4年以上の幹事を除き〉必須 じゃぁどうする?シート 多くの役割を経験 できるよう基準明確化 過去2年の経験実績を記入する(年度初めに) QCサークル東海支部愛知地 ② 行事毎に、自分の希望する役割欄(空欄)に、希望順位の番号のみ記入する 第一希望・・1、第二希望・・2 ※同一役割では原則として第一希望での記入は1回 会 社 名 ③ 実際に担当した役割を(空欄)に記入する(〇印) QCC愛知株式会社 鈴木 一朗 なにを つ・どこで どうす る 備考 会場係 (反省、次回対応) 総流会 -ダ・事販t 쯩 駐 相 選 な一受 ※会社上司を招待 の 他 (リ問問課 推支事 事 談 抜 務 役 合 D したい大会を記入 題題 題 進 援 務 研 車コ 大 の で 修 青枠内の記入セル色分け 扣 舞台・写真等 解解達 者 者 局 してください コアドバイザ 付 会 も付 審査・ 会 割 決 決 成 ⊐ ⊐ 場 ナ 審 他 相 会 ② ■:希望記入(数字) 役 IJ — **行事** ※ ···· 合宿 ココ ⊐ 査 談 場 割 ③ ■:実績記入(○印) 講 評) ス ス ス 係 員 認 員 ダ 会録 今期・次期の行事・ ス ス 参加状況記入 識 会場会社担当欄 月日日 開催行事 予定 行事 幹事会 良くす 実績 参加 る会 21年 リーダー研修会 20 計画 2 4 21 (役割認識) 1 「初級」 実績 (問題解決ジグソーパズル) 計画 上司招待希望 いきいき事例 4 7 O 1 研究大会 実績 (問題解決:サイコ Cコース (問題解決:ダルマ落し) 本部長賞 計画 3 5 20 O 1 上司を招待したい希望行事を 1つ選択 (年1回 無料招待) 地区選抜大会 実績 Dコース 2021年度 新設 (課題達成入門:ジグソー) フレッシュ& 計画 Aコース (役割認識 6 16 1 O チャレンジ大会 実績 \overline{A} 2016年度新設入門コース 21 計画 5 事・販・サ研修会 7 1 O 22 実績 推准者, 支援者 20 計画 2 1 Bコース (問題解決:サイコロエ作) 6 9 1 a 合宿研修会 21 宝结 計画 職場改善飛躍 2 7 O 10 6 1 しコース (QC手法:矢落し) 成果発表大会 実績 計画 \Diamond 10 リーダー研修会 8 11 1 O Aコース (役割認識) 「中級」※ 実績 11 JHS本部長賞 計画 Dコース 課題達成 (課題達成:紙コプター) 9 地区選抜& 12 or 1 (問題解決:QC酒造) 実績 ステップ<u>アップ</u>大会 9 9 0 0 9 16 計画 2 O O 2 17 実績 計画 2 第1回幹事会 4 8 1 実績 計画 3 第2回幹事会 5 26 1 実績 計画 第3回幹事会 7 15 1 実結 計画 幹事研修会 30 0 5 8 3 a 0 3 第4回幹事会 実績 31 計画 6 第2回幹事総会 2 O 0 10 28 2 実績 計画 第5回幹事会 12 6 1 実績 計画 第6回幹事会 2 7 0 実績 字事研修会·総会参加状況小計 13 13 8 3 3 31 1 実績 スタッフ幹事 2 4 20 2 実績 2 WG 3 6 28 実絹 1 または 4 2 8 2 実績 ライン幹事 5 10 27 1 1 実績 交流会 6 12 1 2 2 実績 WG、交流会 参加状況小計 9 6 9 0 3 その他記録 (実績のみ記入) - □の実績計算の母数は各自記入・修正して下さい 月日 _{実績} 母数 開催行事 研 修 会 備考 幹事会 実組 実績 会 担 当 3순 7 14 支部選抜大会 実績 支チャンピオン大会 2 9 14 実績 部 総合交流 大会 2 2 宝结 2 (22年)工場見学 3 1 実績 工場見学受入 1 会 小 計 5 0 2 5 企業代表者懇談会 実績 7 27 0 の他地区交流会 実績 0 他現場発表会(22年) 実績 1 13 0 加普及キャンペーン 12 未 実績 記支部シンポジウム※ 実績 4 14 小 計 0 1 2

2023年度 提出は〈幹事経験4年目以上の幹事を除き〉必須 じゃぁどうする?シート 過去2年の経験実績を記入する(年度初めに) Q Cサークル東海支部愛知地区 ② 行事毎に、自分の希望する役割欄(空欄)に、希望順位の番号のみ記入する 第一希望・・1、第二希望・・2 ※同一役割では原則として第一希望での記入は1回 ③ 実際に担当した役割を(空欄)に記入する(〇印) 0 いつ・どこで な に う 役割の内容をコメントに 研 備考 て説明 会場係 アドバイ+ (反省、次回対応) 駐 流 幹 期 会 F ※会社上司を招待 問課 支 事 行 談 事 抜 務 役 題 題 題 進 援 務 研 事 したい大会を記入 合 車 ⊐ で 局 者局 D 修 青枠内の記入セル色分け 解 解 達 者 してください 付 会 ŧ 付 台 決成ココ の 役 当 (んでも相 会 リ -決 ⊐ 割 司 場 ナ 審 相 他 査 슾 ② ■:希望記入(数字) ⊐ 查 談 場 割 53 ※ … 合宿 ③ ■:実績記入(○印) イ ザ ス ス ス 係 員 会 員 숲 今期·次期の行事・ 会場会社担当欄 認 ダ 録 ス ス ス 参加状況記入欄 社) 日 良くす 開催行事 行事 幹事会 実績 参加 予定 る会 リーダー研修会 28 計画 3 0 1 「初級」 29 実績 計画 いきいき事例 4 0 20 1 09 研究大会 実績 計画 本部長賞 5 18 3 1 0 0% 地区選抜大会 実績 計画 フレッシュ& 6 15 1 0 0% 実績 チャレンジ大会 計画 26 事・販・サ研修会 7 1 0 0% 27 宝緹 推准者,支援者 26 計画 6 9 1 0 0% 合宿研修会 27 実絹 計画 職場改善飛躍 0 10 19 1 0% 成果発表大会 実績 リーダー研修会 15 計画 8 11 0 0% 1 「中級」※ 実絹 16 J H S 本部長賞 計画 7 0 0% 地区選抜& 12 1 (仮) 実絹 9 0 0 0 0 新任幹事研修会 15 計画 4 1 3 0 0% 第1回幹事総会 16 実績 (3/15) 計画 0 0% 2 第1回幹事会 4 11 1 実績 計画 3 第2回幹事会 5 30 1 0 実紀 計画 第3回幹事会 7 18 1 0 宝緹 30 計画 幹事研修会 8 3 0 第4回幹事会 31 宝緹 計画 6 第2回幹事総会 11 1 2 0 実績 計画 7 第5回幹事会 12 21 1 0 実績 計画 8 第6回幹事会 2 2 2 0 実績 0 幹事研修会·総会 参加状況小計 14 0 0 0 実績 スタッフ幹事 2 2 0 実紀 WG 3 実績 0 2 または 4 0 実績 2 ライン幹事 5 0 2 実績 交流会 6 2 0 実績 交流会参加状況小計 12 0 0 その他記録(実績のみ記入) □の実績計算の母数は各自記入・修正して下さい 実績 行事 幹事会 開催行事 月日 実績 参加率 実績 会 研 修 会 担当 備考 る会 7 14 実績 支部選抜大会 2 0 支チャンピオン大会 実絹 9 14 2 0 部 総合交流 大会 2 0 実績 2 ٥ (22年)工場見学 3 1 実紀 7 0 0 0 その業代表者懇談会 7 27 実績 0 の他地区交流会 実績 0 世現場発表会(22年) 実績 加普及キャンペーン 実績 12 未 0 記 支部シンポジウム ※ 4 14 実績 0 小 計 0 0 0 0

	嶄	事能1	可要件表)		草	a	F	が	具	備		L	た	6	1	ÄE	カ					地			<u>X</u>		行	ř		事					09.	01. 09
Δ	今 の : : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	らない 1っている こいる ることが	項目区分	QCサークルとは	事の心得	後メンバー	と割 リーダ		シー 支援者		会合の進め方	サークル活動の評価	+ Q M とは	品質管理とは	管理・改善活動	改善の仕方	事の教え方	C 手 法 Q	C 手 法 (- 18	活動服告書のまとめ方)	リーダー研修会(初級)	リーダー 研修会(中級)	JHS·K研修会	推進者支援者合宿研修会	いきいき事例研究大会	部	フレッシュ 大会	職場改善飛躍成果発表大会	現場発表会	企業代表者懇談会	推進事務局交流会	新任幹事研修会	幹事研修会	委員会活動	(地区事務局)	
		自己	考え方の基本																				←			i — 144	n.,	=,,,		-	M. 1-		$\overline{}$				→	
		評価	実践活用																				7	₹ თ	各條自分	に満の能	正し	活か	こに す場	るに	ØK	٠		Q	CC	普及	力向」	0
		先輩	考え方の基本																															実	美方	去を	学ぶ場	插
	/= =	評価	実践活用		1-3									rn ÷i	•	ct-D		\perp							- Lub		- *		: =		- 18	<u>-</u>	٨	•••	⊃" 1€	<u></u>	\perp	
H	_		と割を果たすた				₹	19	レベ	_	_	00	()	灿 譜			美力	<u>) </u>					٨	٨		区行			_	かる	_		_	子	SI 7	面		
大 会	受付駐車			0	0					0						(O)	0						☆	☆		☆			_	☆	☆		☆				*	_
•	年平	一种灰	レイアウト	6						0							0						☆	☆	_	☆				☆							*	+
研			インタビュア	0	_	0	0	0	o (0	0	0			0	0	0	0	9 6		☆	_	^	^	☆				☆					*	*	
修会共通	会場	係	プロジェクタ	Ŏ		Ū					Ŏ						0				9 6		☆	☆	☆	☆		_			☆		☆				*	
世			写真	0						0							0)		☆	☆	☆	☆					☆	☆	☆	*	*		備品管	理
通	-		会・発表司会)	0					0 0												9 6		☆	☆	☆	☆			☆		☆	☆	☆				*	
		世話人(講	評·審査)	0					0 0			0									9 6						☆				☆			*			$\star_{_{2}}$	
大	-	コーナー		0					0 0			0																☆	_	☆							審査まる	上め
		コーナー	+0=4/ B	0	0				(a)					0					0	$\frac{O}{2}$								☆		☆							_	_
会	わい	わい相談会 でも相談会	相談員 インタビュア	0					(a) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c	_		000	(O)) (C						☆☆	_	☆								★	_
_			1 クァヒュノ (審査・講評)	0								0		0		0					9 (C							☆	×							X	*	+
			問題解決ストーリー	0	_				0 0	_	_	0		0							9 6		☆	☆	☆									*	*		審査まる	とめ
	G	リーダー	課題達成ストーリー	0					9 6			0	0	0							9 6		☆	☆	☆										*			\top
研	D ア		手法コース	0			0	0	O	0	0	0	0			0	0	0	0		9 6		☆	☆										*				
修	F	JНS•К		0					0 0			0									9 0	-	☆	☆	☆									*			\bot	
	バイ		活性化コース	0					0 0											0	9 (☆	☆										*			\perp	
会	 'j'	推進者	推進者コース	0	0	0	0	0	9 6	0 0	0	0	0	0	0	0	0	<u> </u>	0	0 0	9 6				(☆)					_	(☆)				*		\perp	
	'	支援者		0	0	0	0	0	9 6		0	0	0	0	0	0	0	0	0		9 6		A		(☆)				-		(☆)				*		_	_
	<u> </u> 数ログ	1	相談会相談員 アドバイザー	0	0	0	0	0 0	9 6) (O	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (<u>ي (و</u>	<u> </u>	☆	京		F D			-		_					*	*	+
		c流会 G L を会参加者	アトハイット	0	0	9	0		<u>ی او</u>	9 6	0	0	0	⊚ (0	9	0	(A)		0 0	<u>ی او</u>	ا ا		FD		FD					☆		☆				+	+
		会会のロリ	ーダー	0	0) (C	0	0 0	୬ ୯		0	0	0) (C	0	⊚	0	0		0 0	9 6										И			*	+		+	+
1 1	ずまに	- 		\odot	\mathbb{Q}	\odot	\odot	\odot	<u>ی</u> او	$\sigma \mid \Theta$		\mathbb{Q}	\mathbb{O}	\mathbb{O}	\odot	\odot	\odot	\odot	\odot	\odot	<u>ي</u> ا	ク													_			

※N7についてはマトリックスデータ解析法を除外して評価しても結構です(もちろん含むことがベストですが)